



水辺を活かしたまちづくりに向けて、 WATERS takeshibaに「船着場」と「干潟」を整備します！ ～地域の魅力を活かしたまちづくりを推進します～

- JR 東日本グループは、グループ経営ビジョン「変革 2027」のもと、「ヒトを起点とした新たなサービスの創造」に取り組んでおり、「CITY UP!」をスローガンに、多様な魅力あるまちづくりの実現に向けて竹芝ウォーターフロント開発計画「WATERS takeshiba(ウォーターズ竹芝)」を推進しています。
- 水辺などの立地環境を活かした「舟運の活性化」、「環境再生・学習の場づくり」および「賑わいの創出」実現に向けて、「一般社団法人竹芝エリアマネジメント^{※1}」が占有する計画地前面の河川に、当社が「船着場」および「干潟」を整備します。
- JR 東日本グループは、WATERS takeshiba などの事業を通じて社会的な課題を解決することで、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に取り組んでいきます。

※1 竹芝地区のエリアマネジメント組織。準備期間含め 2014 年からまちづくり活動を積極的に行っています。



1. 船着場の整備について

WATERS takeshiba は JR 山手線浜松町駅から徒歩 6 分の場所に位置し、更に、浅草や台場、羽田空港などの水辺のアクセス利便性が高い立地にあります。この特徴を活かしながら、東京の水辺観光や舟運の活性化を図ることを目指して、「船着場」を整備します。

また、舟運事業者と連携して、近隣の皆さまや観光のお客さまが気軽にご利用いただけるような、東京の水辺を結ぶ定期船および不定期船の発着などを計画しています。

規 模	幅 約 7m、奥行 約 26m
仕 様	アルミ製浮棧橋
使用開始予定	2020 年 4 月



広場・テラス・水辺のイメージ

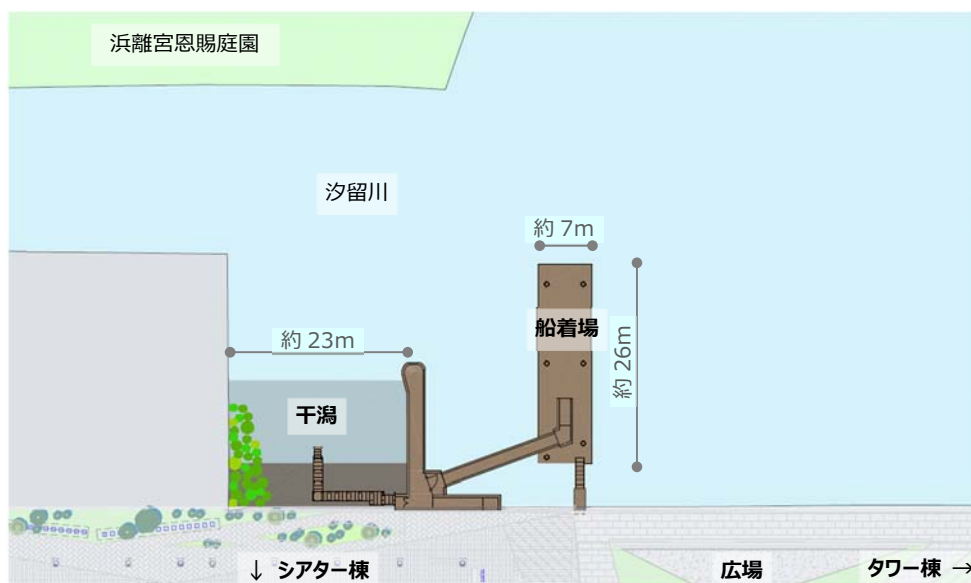
2. 干潟の整備について

かつて東京湾に多く生息した貝類、甲殻類や多様な生き物が生息できる連続的な環境の保全・再生を目指し、干潟を整備します。

これまでの調査で、WATERS takeshibaの前面の水辺は、クロダイ、スズキ、ハゼ、エビ、カニなどが生息していることやミズハゼなど東京都の絶滅危惧種など多様な生物が存在する貴重な水辺であることが分かっています。今後も教育・研究機関などと連携しながら、かつての豊かな江戸前の海であった東京湾の再生に向け、モデルケースとなるような環境づくりを行っていきます。

規 模 幅 約 23m

使用開始予定 2020年7月



船着場・干潟の配置イメージ

<WATERS takeshiba 開発計画概要>

事業主体	東日本旅客鉄道株式会社
所在地	東京都港区海岸一丁目 22 番 1 他 (地名地番) 東京都港区海岸一丁目 10 番 30 号 他 (住居表示)
用途	ホテル、オフィス、商業、劇場、駐車場など
敷地面積	約 23,000 m ²
延床面積・階数・高さ	約 102,600 m ² (合計) タワー棟 約 62,300 m ² ・ 地上 26 階、地下 2 階 ・ 約 120m シアター棟 約 28,100 m ² ・ 地上 6 階、地下 1 階 ・ 約 45m パーキング 約 12,200 m ² ・ 地上 10 階、地下 1 階 ・ 約 35m
施設概要	ホテル 265 室 オフィス 約 15,000 m ² 商業 約 7,800 m ² 劇場 2 館(新設) 駐車場 計 470 台 (高層棟 35 台、劇場棟 5 台、駐車場棟:430 台)
設計	株式会社JR東日本建築設計
施工	清水建設株式会社
運営会社	ホテル 日本ホテル株式会社 オフィス 株式会社ジェイアール東日本ビルディング 商業 株式会社アトレ 劇場 四季株式会社
開業予定	2020 年 4 月 1 日 オフィス 13 日 商業『アトレ竹芝』(I 期) 27 日 ホテル『メズム東京、オートグラフ コレクション』 2020 年 7 月 14 日 商業『アトレ竹芝』(II 期) 劇場『JR 東日本四季劇場[秋]』 ※グランドオープン 2020 年 9 月 10 日 劇場『JR 東日本四季劇場[春]』

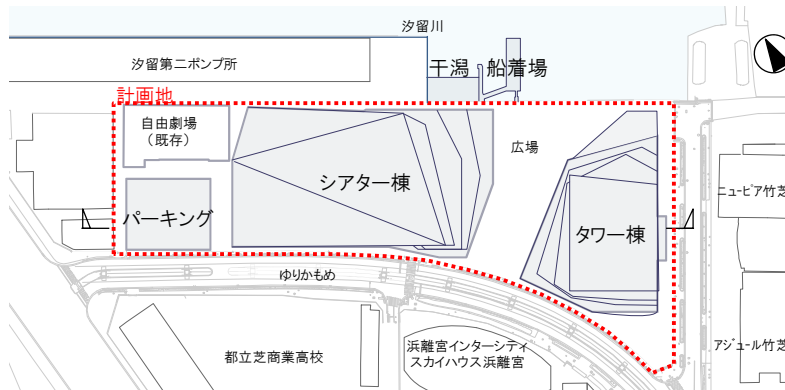
URL <http://waters-takeshiba.jp/>

<WATERS takeshiba 配置・フロア構成>

■位置図



■配置図



■断面図(フロア構成)

